

専修大学大学院 経済学研究科経済学専攻 教員紹介

| | |
|--------------|--|
| 氏名 | 鈴木 将覚 教授 |
| 校舎・コース | 神田・プロフェッショナルコース |
| 専修科目 | 租税政策 |
| 担当科目 | 租税政策特論Ⅰ（直接税（所得税・法人税）） 租税政策特論Ⅱ（間接税（消費税・酒税）） 租税政策特論演習 |
| 研究テーマ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際課税制度の変更が各国政府及び多国籍企業の行動に及ぼす影響に関する研究 ・ 私的年金課税の中立性に関する研究 |
| 研究指導領域 | <p>私は、租税を経済学的なアプローチから研究しています。経済活動を阻害せず、かつ公平な課税とはどのようなものかという問題を考えています。</p> <p>研究指導領域の例は、以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人所得税の分析（諸控除のあり方、退職所得に対する課税など） ・ 法人税の分析（企業の投資や立地判断に影響を及ぼさない法人税、BEPS 問題など） ・ 消費税の分析（インボイス制度の活用、越境取引に対する課税など） |
| 志願者へのメッセージ | <p>現行税制の改善策について考えることも必要ではありますが、せつかくの機会ですので、より根本的に税制のあるべき姿を追求できたらと考えています。経済学を用いて効率性を阻害しない税制を考え、その上でそれと公平性を両立させる税制とは何かを積極的に論じていきたいと思っています。</p> |
| 研究者情報システムリンク | <p>所属学会や学会発表、論文・著書などより詳細な情報は以下のリンクからご確認ください。</p> <p>研究者情報システム 鈴木 将覚教授ページ</p> |